



Sasayama
Innovators
School

起業・継業のためのローカルビジネススクール

篠山イノベーターズスクール

Sasayama Innovators School

丹波篠山。

ローカルで、自分のしごとをつくる!



8期のプロジェクトテーマ

クリエイティブ林業

神社を守るコミュニティビジネス

地域商社を立ち上げよう

駅活用で地域プロデューサー

みつかる、 つながる、 カタチにできる。

地域の資源を活かした新しいしごと、 農村の未来を創る人のためのスクール

日本の農村には豊かな資源 — 受け継がれてきた自然・歴史・文化・農地など — があります。

今求められているのは、こうした資源を活用した“農村だからこそできる新しいしごと”づくり。

篠山イノベーターズスクールは、皆さんが、夢・仲間・資源を、みつけ、つなげ、カタチにするためのローカルビジネススクール。神戸大学と丹波篠山市が連携して、チャレンジを応援します。



スクールから広がる“地”と“知”

農村での起業・継業には、経営スキルだけでなく、地域社会と確かな関係性を構築していくことも求められます。スクールでは、あなたが農村で実現したいしごとやライフスタイルをカタチにするためのセオリー(知識)とノウハウ(技術)とネットワーク(仲間)を、地域全体の“ビジネスエコシステム”を通して提供します。

セオリーは神戸大学を中心とする大学教授などから、ノウハウは様々なタイプの起業家から、ネットワークはコーディネーターが用意する様々な機会から得られます。また、起業の際の専門家の助言、ファンディング、丹波篠山市内でのコワーキングオフィスやインキュベーターオフィスなどの橋渡しもいたします。

セオリー

ネットワーク

ノウハウ

ノウハウと姿勢を学ぶ

CBL (Community Based Learning) 1科目必修 (各科目全6回)

地域(コミュニティ)に密着したプロジェクト実践を通して、ノウハウ習得と仲間づくりを進めます。

※CBLは、最大8名の少人数制。1つのみ選択可能です。

クリエイティブ林業 土曜朝 / 日曜朝 宿泊あり

山の未来を考えた共創型コミュニティ施設moccaを学び場として、現地実習を中心に里山での地域循環を知り、持続的でクリエイティブな林業のあり方について、一緒に学んでいきます。



ファシリテーター/講師
辻 徳人
株式会社デカンショ林業
代表取締役

学べること

- 林業から見る山の現状と課題
- 里山での地域循環と新しい循環型ビジネス
- 林業と地域再生を掛け合わせたクリエイティブな事業づくり

開講日 7/16, 8/20, 9/3-4, 11/20, 12/17

地域商社を立ち上げよう 土曜昼

地域には歴史や風土文化に根差した魅力的なモノやコトがあります。それらを見つけ、社会情勢に応じた打出し方・見せ方をプロデュースしていくために必要な視点や方法を学びます。



ファシリテーター/講師
杉本 淳
株式会社暮人
代表取締役

学べること

- 地域に根ざした商品を扱うビジネス
- 地域のコト・モノを地域外に知ってもらう方法
- 地域商社のプロデューサーに必要なこと

開講日 7/2, 8/6, 9/3, 10/1, 11/5, 12/3

神社を守る コミュニティビジネス 土曜朝昼 / 日曜朝

丹波篠山市内の神社をフィールドに、そもそもの神社・神職の仕組みから、神社経営の実態までを紐解き、地域の神社を存続・継承し、かつそこから地域を元気づけるような神社経営の在り方を学びます。



ファシリテーター/講師
太田垣 亘世
尼崎えびす神社 宮司

学べること

- 全国的な神社の課題と、神社・神職の仕組み
- 宮司が兼業や事業をすることのメリットと課題
- 神社経営の実態と経営プランの作成

開講日 7/30, 8/21, 9/18, 10/8, 11/5, 12/3

駅活用で 地域プロデューサーになろう 土曜朝

篠山口駅前周辺をフィールドに、人が集まり継続できるコンテンツを生み出すためのポイントや、収益化につなげるためのヒントを実践から学び、地域の課題を事業で解決する地域プロデューサーを目指します。



ファシリテーター/講師
中原 大輔
CYCLE Inc. 代表取締役
地域プロデューサー

学べること

- 地域ビジネスを生業として生き抜くための戦略
- 駅や地域資源を活用し、プロデュースしていく課題解決手法
- 地域イベントの集客と収益事業化の要点

開講日 7/23, 8/6, 9/3, 10/15, 11/19, 12/10

農村ビジネスのセオリーを学ぶ

セミナー 2科目必修、最大6科目選択可能 (各科目全6回)

ビジネスに必要な基礎的な知識やスキルを、大学教授などから学びます。

農村ビジネス基礎知識

農村イノベーション 火曜夜 / 土曜昼 / 日曜昼

学べること

- 農業農村と地域づくりの最前線の動向
- イノベーションの創出の理論と技術
- 地域資源の活用と農村でのイノベーションの要点



講師 中塚 雅也
神戸大学大学院
農学研究科 教授

開講日

5/21, 5/31, 6/18, 7/3(2コマ連続), 7/12

食と農の流通とマーケティング 土曜昼

学べること

- 流通の役割と仕組み
- マーケティング理論の基礎
- 食と農のマーケティングの考え方



講師 岸上 光克
和歌山大学
食農総合研究教育センター/
経済学部 教授

開講日

6/25, 7/9, 7/23(各日2コマ連続)

地域の成り立ちと構造(空間と歴史) 金曜夜

学べること

- 地域の空間特性の読み解き方
- 歴史の変遷を踏まえた集落景観の保全活用
- 地域景観を捉える要点



講師 横山 宜致
公財 丹波の森研究所
専門研究員
丹波篠山市まちづくり部
景観室長

開講日

6/10, 6/24, 7/8, 7/22, 8/5, 8/19

農村ビジネス基礎スキル

ビジネスモデルデザイン [必修] 土曜昼

学べること

- あなたらしいビジネスモデルのデザインと進化プロセス
- 顧客から学び、価値をうみ出すプロセス
- 事業継続のためのサービスデザイン



講師 岡田 明穂
関西dラボ 代表理事
ビジネスモデルイノ
ベーション協会 理事

開講日

8/27, 9/17, 10/8, (各日2コマ連続)

起業のためのファイナンス 日曜昼

学べること

- 利益を生み出す構造の理解
- 利益を生み出すためのリスク分析
- 成長ステージ別のリスクと資金調達手段の関連性の理解



講師 忍那 憲治
神戸大学大学院
経営学研究科 教授

開講日

11/13, 11/27, 12/11(各日2コマ連続)

コピーライティングとデザイン 土曜昼

学べること

- 伝わる言葉で伝えるための心構えやスキル
- 見やすく分かりやすく伝えるデザインの基礎
- デザイナーなど専門家との連携のコツ



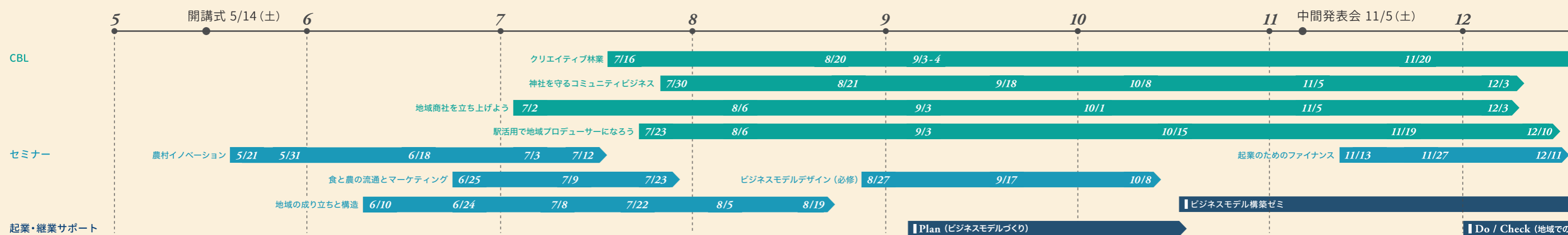
講師 二階堂 薫
コピーライター
兵庫県立大学非常勤講師

開講日

1/14, 1/28, 2/11(各日2コマ連続)

開講スケジュール

※カリキュラム修了には、CBL1科目、セミナー2科目の単位取得、「ビジネスプラン」の提出が必要です。



実現に向けてPDCAを伴走する

起業・継業サポート

自由選択

ビジネスモデルづくりから地域での実践、離陸までを、実践者や専門家とともに伴走型で支援します。

多彩なコーディネーターによるサポート



チーフコーディネーター
鎌田 悠子



コーディネーター
瀬戸 大喜



コーディネーター
岡久 花衣



コーディネーター
河口 英樹



コーディネーター
谷川 智穂



ビジネスモデルづくり支援

仲間やコーディネーター、金融機関のスタッフ、経営の専門家らと交え、ゼミ形式で事業計画・収支計画などのビジネスプランをブラッシュアップします。

- ビジネスモデル構築ゼミ
10/16, 12/10,
2/18 (各日2コマ連続)
- スタッフへの個別相談随時受付



地域での実践支援

一人一人と丁寧にコミュニケーションをとり、課題や状況に応じたサポートを行います。地域での実践を通してビジネスモデルの更なるブラッシュアップを目指します。

- 資源・人とのネットワーク
- 個別のアクション、事業推進の支援



離陸支援

丹波篠山市の政策や創業支援の専門家、地域金融機関、地域の自治組織などと連携し、空き場を活用した仕事場づくりや、移住定住、開業資金調達なども仲介支援します。

- オフィスや住居などの物件情報、マッチング支援
- 資金調達の支援
- 法務・税務等専門家連携
- 地域おこし協力隊への推薦 (募集がある年のみ、修了生対象)



1

2

3

修了式 3/18 (土)

4

コピーライティングとデザイン 1/14 1/28 2/11

Action (離陸支援)

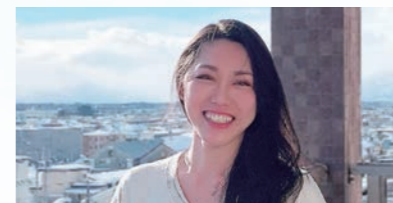
受講生の声



前向きな仲間とこれからも関わっていききたい

水上 竜飛 (小売業)

独立を考えていた時、スクールのことを知り、すぐに応募しました。自分と同じようなスタートアップを目指す方が多く、刺激を受けました。スクールで出会った仲間から勇気もらい、入学から約半年で会社員生活にピリオドをうち、独立することができました。



起業したいという思いが、より現実的な形に

森重 希美 (ブロガー)

自分でビジネスを始めたいと思っていたものの、何から始めればいいのか分からない状態でした。そんな時、スクールの存在を知り入学。多種多様な実践型の講義が選択できるので、ビジネスを始める上での重要なノウハウや経営者の「生」の声、心構えを学ぶことができ、起業がより現実的な形になりました。



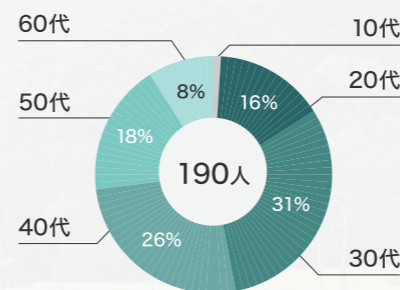
人生の活力と刺激、そして仲間

中谷 浩史 (広告関係のプロデューサー)

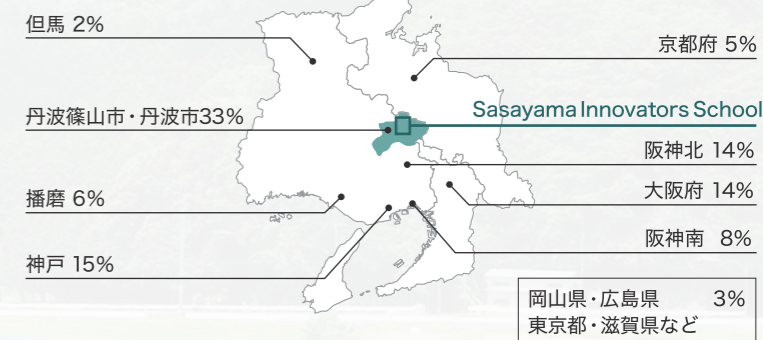
とにかく楽しいこのスクール！この歳になって仲間ができて、こんなに刺激的な一年を送れるとは思っていませんでした。目的のある人、何かやりたいと思っている人、丹波篠山と繋がりが欲しい人、人生前向きな人には貴重な時間を過ごせるスクールです。

受講生のプロフィール

年代別分布



居住地の分布



ベーカリーカフェの開店
児島 佳史・林 港



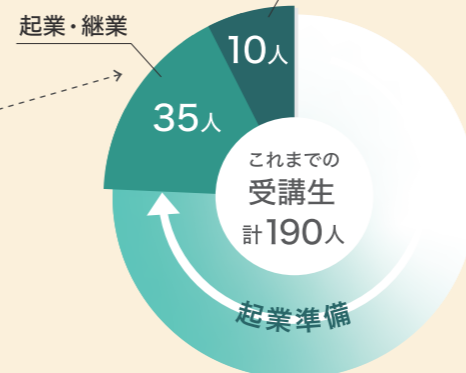
地域おこし協力隊で就農へ
杉田 かなえ



牧場の継承
西村 裕美



グランピング施設の開設
中井 基治



スクール生190名中35名(うち市内27名)が起業・継業、10名(うち市内6名)が事業拡大をしています。

起業・継業へ

教室は、JR篠山口駅直結 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ。

農村イノベーションラボは、農村地域の課題解決と発展のため、現場のイノベーション、地域に根ざした教育・研究に取り組む拠点です。

丹波篠山市には、神戸大学農学部の前身である兵庫農科大学が1966年までありました。多くの学生や研究者が学び、地域に密着した研究をおこなってきた歴史を振り返り、再構築する形で神戸大学と丹波篠山市は地域連携活動を開始しました。その活動は約10年におよび、これまで多様な研究、教育、実践が展開されてきました。そうした中、丹波篠山市の地域創生の核として設立されたのが、神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボです。地域創造研究、地域人材育成、地域情報共有を柱にして、農村の未来を描くような、創造的・実践的な活動をおこなっています。幅広く活発な交流のなかで、アイデアとチャレンジあふれる場となることを目指しています。



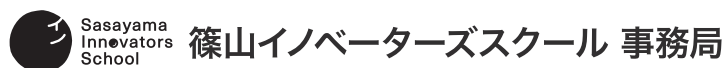
電車で通える、ローカルビジネススクール

募集人数	最大 30名	開講期間	2022年5月～2023年3月
申込方法	「篠山イノベーターズスクール」ホームページのエントリーフォームまたはFAXより ※FAXをご希望の方はお問い合わせください。エントリーシートをお送りします。		
受講料	88,000円 （税込価格・振込手数料別） （CBL（必須1科目）、セミナー（最大6科目）、起業・継業サポート（自由選択）、を全て含んだ1年間のプログラム） ※教材費やフィールドワークのための交通費等が別途かかる場合がございます。大学生（10代、20代に限る）については、学費助成制度もございます。詳細はHPまたはお問い合わせください。		

[お申し込みから開講までの流れ] ※原則、書類をもとに選考（場合により面談）させていただきます。



[お問い合わせ先]



〒669-2212 兵庫県丹波篠山市大沢165-3
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ

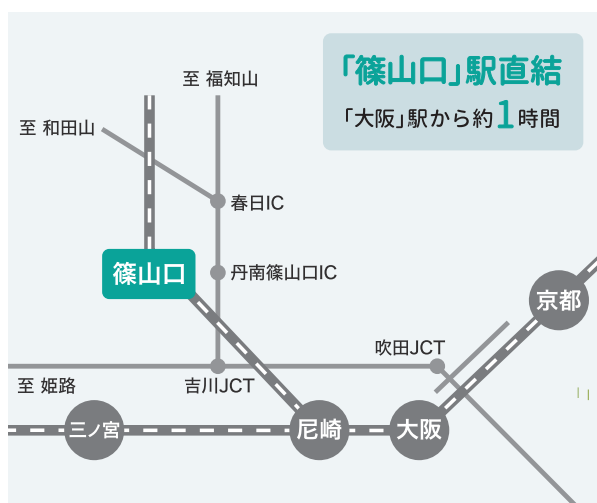
Tel&Fax 079-506-6628

Mail info@tscapital.jp

HP https://school.tscapital.jp

[電車] JR福知山線（JR宝塚線）篠山口駅下車すぐ
JR大阪駅から約1時間

[自動車] 舞鶴若狭自動車道 丹南篠山口ICから約5分
大阪・神戸から約1時間 / 福知山・滝野社ICから約30分



【主催】丹波篠山市 【運営】一般社団法人丹波篠山キャピタル 【企画協力】神戸大学地域連携推進本部
【後援】西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社